

意志のある一歩が未来を拓く 研究応援プロジェクト



第53回 リバネス研究費 募集要項発表!!

リバネス研究費とは、「科学技術の発展と地球貢献の実現」に資する若手研究者が、自らの研究に情熱を燃やし、独創性を持った研究を遂行するための助成を行う研究助成制度です。

本制度は「研究応援プロジェクト」の取り組みの一環として運営されています。

リバネス研究費の登録および採択情報はこちらから ▶ <https://r.lne.st/grants/>



◎ コージンバイオ賞

対象分野

培養を通じて人々の生活を向上させる可能性がある、未来に向けた研究分野に限らず、「培養を通じて人々の生活を向上させる可能性がある、未来に向けた研究」を広く募集いたします。例として、応用生物学、免疫学、細胞工学、分子細胞生物学、獣医学、応用微生物学、情報工学といった分野を始め、培養と掛け合わせたあらゆる学問分野のテーマ・技術も対象とします。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2021年7月31日(土) 18時



コージンバイオは、培地の開発・製造を行う国内培地メーカーで、製品・技術を通じて、社会・医療・バイオテクノロジーへの貢献を目指して、事業活動を行っております。日々、培養技術が発展していく中で、まだ眠っている革新的で、魅力ある技術・研究を微力ながらサポートをしたいと思い、今回の研究費を設置させて頂きました。募集対象は、ジャンルにこだわることなく、培養と掛け合わせた様々なテーマ・アイデアとなります。皆様の魅力あるテーマやアイデアと出会えるのを、非常に楽しみにしております。ご応募をお待ちしております。

◎ フォーカスシステムズ賞

対象分野

スマート社会の実現に向けたあらゆる研究

環境、エネルギー、資源ものづくり、IoT、ロボティクス、モビリティ、人工知能、交通、医療、介護、ヘルスケア、バイオ、農業、海洋開発、食品、防災、アフターコロナ。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円
＋システム化に向けてのアドバイス

申請締切 2021年7月31日(土) 18時



ネットワークの高度化を基盤に、ビッグデータ解析、AIと関連技術革新が進み、サイバー空間と現実空間の融合が進んでいます。スマート社会の実現や新型コロナウイルスによる生活様式の一変など、デジタル化は加速していくことになるでしょう。フォーカスシステムズでは、データ取得、取得したデータの解析、解析結果を用いた社会実装・サービス化までを、一気通貫して取り組むシステム設計・開発により加速する様々な研究を募集します。様々な仮説と取得する現実空間のデータについて、環境、農業、情報など分野に限らず多岐にわたるアイデアを募集します。

◎ ニッスイ賞

対象分野

テクノロジーを活用して食をアップデートするあらゆる研究

「未来の食」に関する研究を中心に、食品のおいしさ、栄養・機能性、加工・調理・保存、食品廃棄物の有効利用、自宅での健康管理ツール、パーソナル栄養、食品の情報工学に関する研究など、食をアップデートするあらゆる研究を募集します。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円

申請締切 2021年7月31日(土) 18時



ニッスイでは、水産物をはじめとした資源から多様な価値を創造し続けるため、水産食品・養殖・健康分野の研究を進めてきました。現在、食と水産を取り巻く環境は、世界の人口増加に伴う食糧危機や、気候変動による海水温上昇などを含め、大きな変化の時を迎えています。私たちの20年後、30年後の未来を見据え、食をアップデートしうるあらゆる研究を今回募集します。おいしさや機能性、食品加工、食品廃棄物利用など、食に関連した研究にとどまらず、情報工学やヘルスケアデバイスなど、多岐にわたる分野からの斬新なアイデアをお待ちしています。

◎ 吉野家賞

対象分野

「ひと」の価値を最大化する自動化技術に関する研究

ロボティクス、データサイエンス、情報通信、XR、コミュニケーション、薬学、医学、材料工学、電子工学、人間行動学、心理学、経済学、建築学、デザイン、ものづくり、など 分野を問わず幅広い科学・技術分野の研究を募集します。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円+店舗等を研究・実証試験フィールドとして提供

申請締切 2021年8月31日(火) 18時



新しい生活様式への変化によって、食事環境に期待される要素は様変わりしています。安心・安全な店舗空間作りはもちろんですが、「ひと」だからこそ発揮できる価値が以前にも増して注目されています。「ひと」同士が表情を見ながらコミュニケーションを取るからこそ、独りではない安心感や、アットホーム感が創出され、生活を豊かにしていたことを社会全体が再認識しました。このような時代だからこそ、「ひと」がやらないことも自動化・効率化するアイデアで、「ひと」の価値を最大化することが求められるのではないのでしょうか。まだ誰も最適解を見出せていないこの課題こそ、研究者の方々を出し合いながら、アイデア発想と実証に取り組んで行くべきと考えています。自由な発想で、「ひと」の価値を最大化する自動化技術に関する研究テーマを募集します。また、研究費をお渡すだけでなく、実際に吉野家の店舗等を活用した研究や実証試験も全面的にご協力いたします。

◎ 日本ネットワークサポート賞

対象分野

微粉末化または高温焼成を必要とする夢ある研究

全国の送配電網で数多く使われており、安定して電力を届けるために不可欠な高品質な碍子を1920年から作り続けています。培ってきた窯業の技術力、トロンメル型ボールミルおよび高性能な焼成炉など日本トップレベルの製造環境を活かして、共に新たな事業領域を創造できる提案を幅広く募集いたします。

採択件数 若干名

助成内容 研究費50万円+トロンメル型ボールミルや焼成炉の無償利用

申請締切 2021年7月31日(土) 18時



*審査は関西電力技術研究所と連携して行います。



関西電力グループの一員である日本ネットワークサポートは、1920年創業のがいし事業において世界最高レベルの技術力や製造環境を有しています。この強みを活かして、都市基盤を支える新たな製品と事業を生み出したいと考えています。また、例えばポリマー碍子に使われているシリコーンゴムやガラス繊維強化樹脂のリサイクルやアップサイクルなど、環境にもやさしい持続可能な技術も切り離して考えることはできません。一緒に100年後の都市基盤を支える新たな研究開発にチャレンジしましょう。

オープンイノベーションプラットフォーム

L-RAD賞 募集開始!



2021年6月1日より2021年8月31日までにL-RADに登録いただいた申請書、から採択させていただきます。通常のリバネス研究費の申請とは異なります。以下のリンクよりご登録ください。

L-RAD登録方法

<https://l-rad.net/how-to-use/>

